

TECHNICAL DATA SHEET
KEPSTAN® 6010G30

ポリエーテルケトンケトン ペレット

KEPSTAN® 6010G30 は、KEPSTAN® 6000シリーズをベースとしたガラス繊維強化コンパウンドです。6000シリーズは擬非晶性に分類され、KEPSTAN®ファミリーの中で最も低い融点・最も遅い結晶化挙動を有しつつ、ガラス転移温度 (Tg) は約160°Cを維持しています。これにより、加工温度を低くすることができ、成形方法や冷却条件により非晶構造または半結晶構造が得られます。

KEPSTAN® 6010G30 は、低流動タイプのガラス繊維強化PEKK樹脂で、押出成形、圧縮成形、射出成形などの加工技術に適しています。本製品はペレット形状で供給され、標準包装は20kg箱入りです。

TYPE

PEKK-GF30

MAIN APPLICATIONS

- 産業用 - 複合材料

配送形態

- ペレット

変換プロセス

- フィルム押出
- 射出成形
- ブローファイル押出
- シート押出

RHEOLOGICAL PROPERTIES

プロパティ	価値	UNIT	テスト基準
溶融体積流動率 (MVR) , 380°C / 5 kg (716°F / 11 lb)	12	cm³/10分	ISO 1133

THERMAL PROPERTIES

プロパティ	価値	UNIT	テスト基準
酸素指数	38	%	ISO 4589-1/-2

OTHER PROPERTIES

プロパティ	価値	UNIT	テスト基準
明らかな密度	1.51	g/cm³	ISO 1183-1

パッケージング

Available packaging:

- 20 kg / 44 lb 箱

賞味期限

適切な条件 (容器の密閉、適切な温度・湿度、UVカット) で保管された場合は無期限

PROCESSING CONDITIONS:

- 典型的な溶融温度 (最小/推奨/最大) - 射出成形:リア 300°C / センター 315°C / フロント 320°C / ノズル 330°C (570°F / 600°F / 610°F / 625°F)
- 典型的な金型温度 - 射出成形:80-120°C (175-250°F) 、いずれの場合もTg以下
- 乾燥時間と温度:120°C (250°F) / 6-8時間

KEPSTAN® 6010G30

特別な特性

- ハロゲンフリー難燃剤 (HFFR)

Headquarters: Arkema France
51, Esplanade du Général de Gaulle
92800 Puteaux – France
T +33 (0)1 49 00 80 80

